

北区 人口 69,473人(−39) 男 33,900人(−33) 女 35,573人(−6) 世帯数 30,328世帯(+17) ※令和7年11月末現在 カッコ内は前月比 住民基本台帳から

新春対談

丸山 北区長
× 杉浦 新潟競馬場長

「午(うま)年」にちなみ、馬にゆかりの深いJRA新潟競馬場を特集します。
昨年開設60周年を迎えた同競馬場は、レジャー施設として多くの人に親しまれ、
地域にも貢献してきました。
北区長と新潟競馬場長がこれまでの歩みと今後の取り組みについて語ります。

丸山北区長 JRAマスコットキャラクターターフィーくん 杉浦新潟競馬場長

開設60周年を迎えて

場長：新潟競馬場は昭和40年に関屋から移転し、施設を整備してまいりました。初年度は6万人程度の来場者だったのが、最も多かった平成8年には65万人に達するほど多くのお客様にお越しいただきました。

区長：新潟競馬場の直線1,000mコースは特徴的ですね。レース展開にはどんな特徴がありますか？

場長：直線1,000mの競馬は、国内では新潟でしか観ることができないもので、お客様の間近のコース外側を走る馬が多く、そのスピードに非常に迫力を感じていただけていると思います。このコースでの頂点を決定するレース、アイビスサマーダッシュは8月に実施します。

区長：最近はドラマの撮影が行われ、話題になりましたね。反響はどうでしたか？

場長：8月の競馬開催中に撮影が行われ、武豊騎手が出演したことで注目されました。地元の方々からもドラマを観たというお声をいただきうれしく思います。また、ドラマのエキストラの募集が行われた際、何百人もの方から応募があったと聞いております。競馬場でも、ドラマで使用されたゼッケンを特別に展示しました。



◀展示の様子



地域のまちづくりとJRA寄付金

区長：JRAからの寄付金は、地域のまちづくりに大いに役立っており、新崎駅のエレベーター設置など、住民にとって非常にありがたい支援です。感謝しております。

場長：ありがとうございます。寄付金は地域のインフラ整備や公共施設の改善に使っていただいており、新崎駅のエレベーターもその一環です。道路整備や他の施設改善にも活用いただくなど、今後も地域の発展に貢献していきたいと考えております。



新崎駅エレベーター竣工式の様子(令和6年)▶

日本中央競馬会(JRA)環境整備事業寄付金とは？

競馬場周辺の環境改善に資する事業に対して日本中央競馬会(JRA)より交付されており、新潟市では競馬場周辺の道路整備や、公共施設の設備整備等の事業費へ充当しています。

競馬場の雰囲気や客層の変化

場長：去年はキッチンカーや『パンマルシェ』といったグルメイベント、お子様向けのキャラクターショーに力を入れました。そうしたイベントや遊具を楽しみに来場される家族連れのお客様が増えているように感じます。

区長：競馬場のイメージが変わり、多くの人が訪れるようになったのですね。



▲昨年開催したパンマルシェの様子

北区と競馬場の今後の取り組み

区長：競馬場は県内外からの誘客・集客力があり、レジャー施設として魅力的な場所なので、区としても、競馬場を訪れた方々に周辺地域を回遊していただけるような取り組みを考えていきたいと思っています。また以前、「キテミテキタ区」というイベントを競馬場で開催したことがありました。今後もまた北区と競馬場でコラボできたらうれしいです。北区の地域資源や周辺の大学とも連携して、地域全体を活性化できるような取り組みをしていけたらいいなと思っています。

場長：そうですね。競馬場としてもどのような形で協力できるのか、一緒に考えていければと思います。地域と連携することで、さらに多くの方々に楽しんでいただけるような活動ができればうれしいです。



午(うま)年の新春、区民の皆さんへメッセージ

場長：競馬場は干支にちなんだ縁起のいいパワースポットです。5月の競馬開催時には、ぜひ足をお運びいただき、実際に馬をご覧になってください。北区の皆さまの日頃のご理解とご協力に感謝し、これからもお楽しみいただける施設づくりを進めてまいりますので、気軽にお越しいただけるとうれしいです。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



❖ 新年のご挨拶 ❖

あけましておめでとうございます。皆さまには、日ごろから区政の推進に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年は60年に一度の「丙午(ひのえうま)」の年であり、私自身も年男を迎えます。「丙(ひのえ)」は太陽のように明るく照り輝き、「午(うま)」は「物事がうまくいく」「幸運が駆け込んでくる」とされる縁起の良い象徴です。この特別な年に、情熱と行動力をもって、これまでの諸施策をさらに力強く前進させ、皆さまにとって希望と実りに満ちた一年にしていきたいと考えております。

新潟市は令和4年に「ラムサール条約湿地自治体認証」を受け、本年11月には本市で世界湿地都市ネットワーク市長会議が開催されます。福島潟をはじめとする北区の豊かな湿地環境は、私たちが誇る宝であり、次の世代へと引き継ぐべき貴重な資源です。自然と共に歩んできた地域の強みを生かしながら、環境保全と地域振興の両立を図り、潟を中心としたまちの魅力づくりに一層取り組んでまいります。

また、少子高齢化や防災上の課題など、地域を取り巻く問題は多様化・複雑化しています。こうした中においても、区民の皆さまが安心して暮らし続けられるよう、行政と地域が一体となり、支え合える体制づくりに引き続き努めてまいります。

区民の皆さまのご健康とご多幸を心より願い、素晴らしい一年となりますことをお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



北区長 丸山 寛

「ドラマ出演」誘導馬・オースミムーンとともに

新潟競馬場

馬と触れ合える！おすすめスポット

新潟競馬場は競馬だけでなく、家族や友達と一緒に楽しめる魅力がいっぱい！
今回は、特におすすめの3つのポイントを紹介します！

おすすめポイント

① 馬と触れ合える体験！

新潟競馬場では、実際に馬と触れ合うことができる体験イベントが開催されています。馬と間近で触れ合いながら、その優雅さや温かさを感じることができ、特にこどもや動物好きの人に大人気！普段はなかなかできない貴重な体験をぜひ楽しんでみてください。



おすすめポイント

② 家族連れにうれしい充実した施設

場内は、家族全員が楽しめる施設が充実しています。こども向けには、元気に遊べる遊具や広場。さらに、女性専用のリラックススペースもあり、競馬観戦の合間にちょっとひと息つける空間です。またベビー・キッズ向けの授乳室やオムツ替えのスペースも完備されており、親子で快適に過ごせる環境が整っています！



おすすめポイント

③ グルメとショッピングで楽しもう！

場内では、新潟で人気のレストラン・割烹などの店舗をはじめ、多くの飲食店が出店しており、競馬場グルメを楽しめます。また、競馬場オリジナルのグッズを販売するショップもあります。季節ごとのイベントでは、限定のフードやアイテムが登場することもあり、食事やお土産を楽しみながら、競馬場内を散策するのもおすすめです。



※ポニー体験乗馬は、4～12歳のこどもが参加可能です。(保護者の同伴が必要)
※冬季(12～3月下旬頃)は、屋外のイベント・遊具を休止しています。
詳しい営業情報はJRA公式ホームページよりご確認ください。

JRA公式
ホーム
ページ▶



文書館を利用してみませんか。

北区に新潟市文書館があることを知っていますか。

文書館では、歴史的に重要な公文書などを適切に保存・管理しており、だれでも新潟市の歴史を学ぶことができます。 問 同館(☎278-3260)



旧太田小学校の校舎を活用した施設です

－文書館でできる主なこと－

1 資料の閲覧 新潟市の古代から現代までの歴史を紹介する常設展のほか、所蔵資料の企画展があります。 ※今年度の企画展は終了

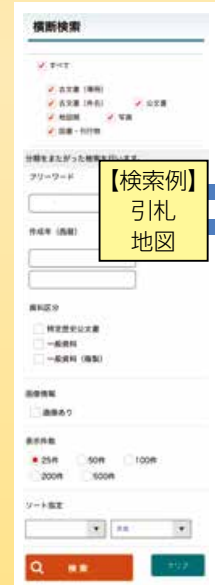
▼企画展の様子



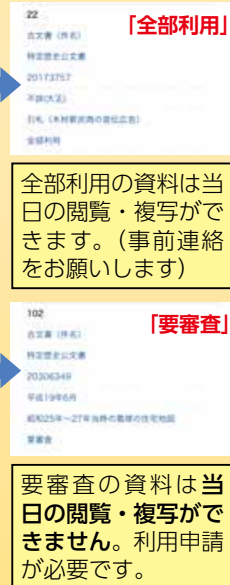
2 資料の閲覧

まずは資料の有無を確認

検索画面



検索結果



利用申請

利用申請書に必要事項を記入し、直接同館または郵送、メール、FAXで提出してください。

利用審査

原則、申請から15日以内に利用の可否を通知します。

閲覧・複写

資料の閲覧・複写ができます。※複写は実費が必要です。

北区×正月

松ヶ崎港の引札

▼資料名称 引札(材木業の宣伝広告)
資料番号 20173755



▲資料名称 引札(広告用ポスター)
資料番号 20173268

おり、各商店が年頭のあいさつとともに得意先に配ったものです。

松ヶ崎(現在の松浜)付近は、江戸時代に堀割が決壊し阿賀野川の河口となりましたが、新潟湊との取り決めにより海からの出入りが禁じられました。開港が認められたのは明治時代になってからです。この引札からは、開港後に木材・薪炭などを仕入れる問屋、新潟・葛塚方面へ売りさばく廻船業、木材を加工する製材業などが活動した様子がうかがえます。(文書館 小松)

▲資料名称 引札(材木薪炭商の宣伝広告)
資料番号 20173757

引札とは、商店が開店や商品売り出しを宣伝するために配られた現在のチラシやポスター広告にあたるものです。当館が所蔵している松ヶ崎港の引札は、七福神や鶴、松など縁起の良い図案が描かれて

施設情報

開館時間 午前9時～午後5時
※日曜、月曜、祝日、年末年始休館
場 所 太田862-1

同館Instagram
講座情報など随時発信



◀文書館のパソコンでも資料が検索できるほか、お探しの資料について直接相談もできます。



利用方法の詳細、資料検索はこちら



北区郷土博物館で活動してみたい新規ボランティアを募集しています。

おしらせ版

催し・募集

ご近所だんぎ

回 1月8日(木)午後1時半～3時
場 豊栄地区公民館
テーマ ものわすれ?それとも...?認知症を理解する
話題提供者 北区社会福祉協議会
回 1月7日(水)午後4時までに電話で同館 ※手話通訳申し込み必要

豊栄児童センター

場 同センター(☎384-1520)
工作の日
～折り紙ドーナツを作ろう～
回 1月23日(金)午後3時～4時半、24日(土)午前10時～11時半
内 折り紙で作ったドーナツにトッピングします
入 各先着20人(乳幼児から高校生 ※乳幼児は保護者同伴)
ちびっこサーキット・節分工作(鬼のツノヘアバンド作り)
回 1月26日(月)、28日(水)午前10時～11時半
内 トランポリン、トンネルなどの運動遊びと工作
入 乳幼児と保護者



回＝日時 場＝会場
内＝内容 入＝対象・定員
￥＝参加費(記載のないものは無料)
申＝申し込み(記載のないものは当日直接会場へ)
問＝問い合わせ

福島潟フォトコンテスト
昨年度入賞作品展

回 1月9日(金)～29日(木)午前9時半～午後4時半
場 環境と人間のふれあい館
問 同館(☎387-1450 月曜休館※12日(祝)開館、翌日13日休館)

図書館	
豊栄図書館は1月21日(水)から28日(水)まで蔵書点検のため休館します。	
豊栄図書館(☎387-1123) 毎週金曜、第1水曜休館	
赤ちゃんタイム	
毎週水・土曜日 午前10時から12時	
おはなしのじかん	対象
毎週土曜日 午前10時30分から10時50分	0から2歳と保護者
毎週日曜日 午前11時から11時30分	幼児から
1月10日(土) 午後2時から2時30分	幼児から
松浜図書館(☎387-1771) 毎週月曜、第1水曜、祝日休館	
赤ちゃんタイム	
毎週木曜日 午前10時から午後1時	
おはなしのじかん	対象
毎週木曜日 午前11時から11時20分	0から2歳と保護者
毎週土曜日 午前11時から11時30分	乳幼児から

キネマ松浜劇場

回 1月15日(木)午後1時半～3時
場 北地区公民館
上映作品
・ラブレター(人権教育啓発ドラマ 平成14年)
・老いを生きる 今日も何処かで高齢者のサインが!(平成19年)
入 先着45人
回 1月5日(月)午前10時から電話で同館(☎387-1761)

令和8年新潟市消防団
北方面隊消防出初式

回 1月18日(日)
●午前11時15分～
分列行進(松浜本町商店街通り)
●午前11時45分～
一斉放水(新井郷川橋下流新井郷川左岸)
問 北消防署消防課消防団係(☎387-0119)



ござはなレポート

新潟市表彰式

11月22日(土)に市表彰式を行い、52人を表彰しました。北区からは5人が表彰されました。これは産業や芸術文化の振興、保健衛生の向上など、市政の発展のために多大な功労のあった人を表彰するもので、本市の表彰制度の中でも最高位の表彰です。

被表彰者	小池 静夫さん(産業の振興)
北村 信隆さん(保健衛生の向上)	常木 哲哉さん(保健衛生の向上)
富田 晃さん(保健衛生の向上)	富山 道夫さん(保健衛生の向上)

小池 静夫さん 北村 信隆さん 常木 哲哉さん 富山 道夫さん

離乳食講習会(2月) 問 健康福祉課健康増進係(☎387-1340)

回 2月1日(日)までに市ホームページ[e-NIIGATA]から申し込み▶
※ホームページから申し込みができない場合は、同係へ問い合わせてください。

■はじめての離乳食
回 2月3日(火)午後1時半～2時50分 場 豊栄健康センター
内 離乳食のすすめ方、情報交換、試食
入 生後5カ月頃の乳児の保育者先着15人

■ステップ離乳食
回 2月3日(火)午前10時～11時20分 場 豊栄健康センター
内 離乳食のすすめ方、情報交換、試食
入 生後6カ月以降で2回食・3回食に進もうとしている乳児の保育者先着15人

交通安全指導員 募集中!

こどもたちに交通安全の大切さを伝える活動を一緒にしませんか

応募資格

- ・北区または近郊に在住の20歳以上
- ・普通自動車運転免許取得者
- ・活動に意欲的に取り組める人

謝礼 例として

- ・保育施設などの交通安全教室(おおむね1時間)→1回あたり3,100円
- ・小学校での交通安全教室(おおむね2時間)→1回あたり6,200円

詳しく話を聞きたい人は区民生活課生活環境係(☎387-1295)まで問い合わせてください。

北区郷土博物館 場 同館(☎386-1081)

企画展 昭和100年 衣食住タイムスリップ

元号が昭和に変わって100年。人々の暮らしは大きく変化しました。長い間暮らしを支えてきた昭和前半期の道具から、人々の知恵と工夫を感じてみませんか。懐かしい昭和の様子や出来事を写真で紹介するコーナーもあります。

回 1月10日(土)～5月6日(振休)午前9時～午後5時
※月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)、2月12日(木)、4月30日(木)休館
入 一般260円、大学・高校生130円

昭和30年代 小学生の給食の様子 昭和52年 新新バイパス海老ヶ瀬～競馬場IC開通

<広告欄>

